「楽しい木の家づくりセミナー2007」 ～ 第1回 はじめの一歩

「木の家」への関心が高まる中、木の家に関する正確な情報が不足していたり、「建てたいけど、どこに相談すればよいのか・・・」といった声もよく聞きます。

そこで、机上の知識だけではなく、実際に木とふれ合いながら木の家づくりについての理解を深めてもらい、楽しみながら木の家づくりの「はじめの一歩」を踏み出してもらおうというのが「楽しい木の家づくりセミナー」です。昨年に引き続き二年目の開催となりました。

第1回は木の家づくりの「はじめの一歩」です。木の家の魅力とは？　木の家づくりで大切なことは？　施主さんとの出会いから完成までの物語もあり。スライドやパネル、模型を使いながらわかりやすく解説しました。参加者の方からは、坪単価のことや木材のことなど具体的な質問が飛び出し、活発な意見が交わされました。普段聞くことが出来ない裏話もあり、参加者の皆さんのお役に立てる第1回セミナーだったのではないでしょうか。

第2回は「木の家を見よう！」と題し、建築中の「木の家」や大工さんの工房を見せてもらいます。

2007/09/29　楽しい木の家づくりセミナー運営委員会

「楽しい木の家づくりセミナー2007」 ～ 第2回 木の家を見よう！

第1回は「はじめの一歩」と題した座学でしたが、第2回目は実際の家づくりの現場です。今回は施主さんのご厚意で建築中の木の家を二つ見せてもらいました。

一つ目は尾鷲ヒノキと宮川スギの家。尾鷲ヒノキをふんだんに使った骨組みと、宮川スギのパネルの組み合わせです。上棟直後のため、骨組みがむき出しの状態で木の家の構造が大変分かりやすく、完成後は見ることの出来ない床下や壁の中の様子など隅々まで見ることが出来ました。

二つ目は地元のスギ葉枯らし材をふんだんに使った家。ほぼ完成した木の家は、外壁は施主さんがご自身で柿渋を塗られたという杉板。内部はスギ丸太を使った迫力満点の木組みが見えるようになっていました。

どちらも「木の家」ですがそれぞれに特徴があり、また、施工中と完成間近ということで、盛りだくさんの内容になりました。参加者の皆さんからは多くの質問が飛び出し時間が足りないくらいでした。集合や途中の移動で手間取ったりと不手際もありましたが、参加者の皆さんには満足していただける内容だったと思います。

いよいよ最終回の第3回は「山へ行こう！」と題した産地見学会。家を支える木はどのように育てられ加工されるのか。尾鷲ヒノキの森や製材工場の見学です。

2007/10/28 楽しい木の家づくりセミナー運営委員会

「楽しい木の家づくりセミナー2007」 ～ 第3回 山へ行こう！

全3回のセミナーもいよいよ最終回。今回は尾鷲ヒノキの産地見学です。

スタートは山の見学。ヒノキの苗木から100年の林まで。木の育て方や木の値段、ヒノキとひと言でいっても産地によっても随分違いがあることなど、環境の話題なども交えながら2時間ほど掛けて見てもらいました。世代を超えて引き継いでいくことに感動された様子。

午後は製材工場の見学です。長い年月をかけて育てられた尾鷲ヒノキの丸太から柱や板が製材される様子を生で見学。尾鷲ヒノキの特徴や柱のグレード、虫食い痕や台風の被害などの自然素材ゆえの欠点、etc、専門的な説明にも熱心に耳を傾けていました。参加者の皆さんが一様にヒノキの柱を撫でたり香りをかぐ様子が印象的でした。

次に向かったのは地元尾鷲ヒノキにこだわって家具や建具をつくっている工房。納品間近の尾鷲ヒノキの下駄箱や、建具の製作風景を見てもらいました。端材まで捨てることなく活用する姿勢に驚いた様子で、カンナ屑の再利用まで話題が広がりました。

まとめとして山林内の研修施設で意見交換。木の家の良さ、木を育てることや加工することの素晴らしさや大変さ、産地の現状など、駆け足のセミナー最終回でしたが多くのことを感じてもらうことが出来たようです。

2007/12/01 楽しい木の家づくりセミナー運営委員会

■参加者の声

世代を超えて木を育てることがスゴイと思った。

木はいい加減に使うのではなく大切にしなければと思った。

木を加工する職人さん達のぬくもりが伝わることが素敵だと感じた。

木の家に使われる木材費の安さに驚いた。

家を建てるなら絶対木の家にしたい。

などなど

■セミナーを終えて・・・

「木の家」への関心が高まり多くの情報が氾濫する中で、正確な情報が不足していたり、窓口が分かり難いといった声も聞かれます。そこで、実際に木とふれ合いながら木の家づくりについて理解を深めてもらい、楽しみながら木の家づくりの「はじめの一歩」を踏み出してもらおう、というのが「楽しい木の家づくりセミナー」の出発点です。

インターネットで多くの情報を簡単に得ることが出来る中で、貴重な時間を割いてまでセミナーに参加し、実際に産地まで足を運んでもらったことは本当に嬉しいことです。木の家づくりの現場見学、100年の尾鷲ヒノキの森の見学、普段は接することのない職人さん達との交流、などなど。三回のセミナーを通して、参加者の皆さんには木の家づくりについて多くのことを感じてらうことが出来たと思います。スタッフとしても生の声を聞くことができ、大変参考になりました。

今後もこういったセミナーを継続し、より多くの方に木の家の良さを知ってもらう機会をつくっていきたいと思いますので、是非ご参加下さい。楽しみながら木の家づくりの「はじめの一歩」を踏み出しましょう。

木の家づくりに関心のある方はお気軽にお問い合わせください。

「楽しい木の家づくりセミナー運営委員会」 事務局　担当：川端基洋

〒519-3413　三重県北牟婁郡紀北町海山区引本浦345　速水林業内

Eメール　hayami_forest@ztv.ne.jp

TEL　0597－32－0001　　FAX　0597－32－1012

みえ木造塾　　http://miemok.com/index.html

東紀州・尾鷲ひのきの会　　http://www.re-forest.com/owase-hinoki/